【2025年度第3回理事会資料】　　　　　　　　　　　　　　　　　　**資料 2**

共同試験事業の現状について

2025年10月 29日
北海道生コンクリート工業組合

2020 年 7 月のスタートから 6 年目を迎えている共同試験事業は、初年度（2020 年度）の事業期間が 9 か月と短かったため、手数料収入が 7,577 万円にとどまりましたが、その後はコンクリート関連の試験が堅調であったこともあり順調に推移してきました。

	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度(目標)
手数料収入 (税込み) （伸び率）	7,577 万円 ―	9,558 万円 (+21.6%)	11,110 万円 (+16.2%)	12,230 万円 (+10.1%)	12,732 万円 (+4.1%)	12,119 万円 (▲4.8%)

しかし、2025 年度は JIS 改正によるセメント試験手数料収入の大幅減が見込まれるため、手数料収入の目標を前年度比▲4.8%の 12,119 万円としており、これに対する上期の実績は 102% (計画比) でした。

ほぼ計画通りといえますが、今後、コンクリート関連試験の下振れが否定できない状況にあります。このため、安定基盤の強化を図るため、骨材の品質確認は、技術センター発行の試験成績書により確認することを基本とし、組合員工場から骨材業者に対し試験成績書発行元の変更を要請する取り組みを各協組において徹底されるよう特段のご配慮をお願い致します。

1．共同試験事業の経緯

2020 年	5 月	第 43 期通常総会において共同試験事業の開始を議決
	7 月	コンクリート技術センターを設置し「道央試験所」（札幌市）及び「道南試験所」（北斗市）において共同試験事業開始。
	8 月	セメント物理試験室空調設備/モルタル三連型枠更新　～中央会支援事業事前着手～
	9 月	令和2年度課題解決型組合集中支援事業助成金交付決定（北海道中小企業団体中央会、228 万円）
	12 月	事業継続力強化計画に係る認定（北海道経済産業局長）
	12 月	経営革新計画に係る承認（北海道知事）
2021 年	4 月	ものづくり補助金交付決定（1,000 万円）
	7 月	経営力向上計画認定（北海道経済産業局長）～中小企業経営強化税制（B 類型）～
	7～8 月	試験用機材取得（道央 9、道南 3）　～ものづくり補助金事業～
	9 月	ものづくり補助金確定（1,000 万円）
2023 年	1 月	IT導入補助金 2022（通常枠B類型、8 次）交付決定（203 万円）
	3 月	電子契約導入（CLOUDSIGN）　～IT 補助金事業～
	4 月	試験手数料改定（平均 5.3%値上げ）
	6 月	販売管理システム導入（PCA+kintone）　～IT 補助金事業～
	7 月	IT導入補助金確定（203 万円）

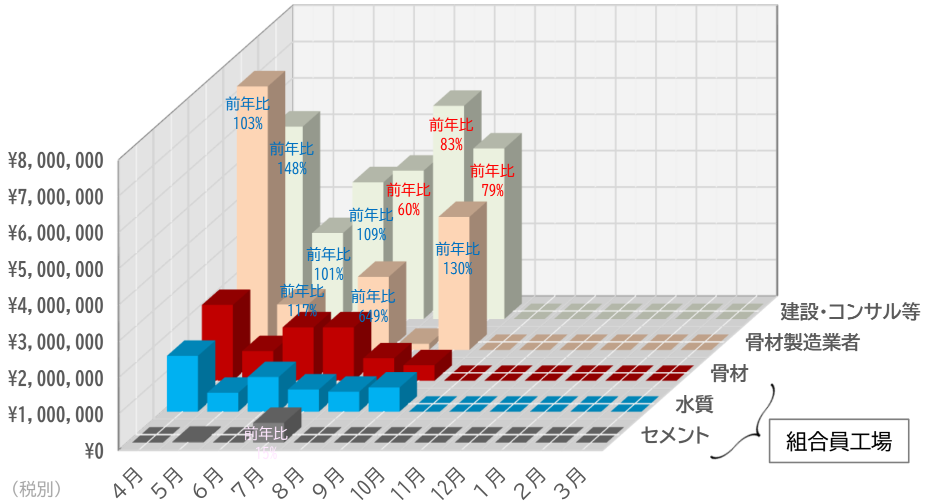
2．２０２５年度手数料収入実績（上期）

（税別）

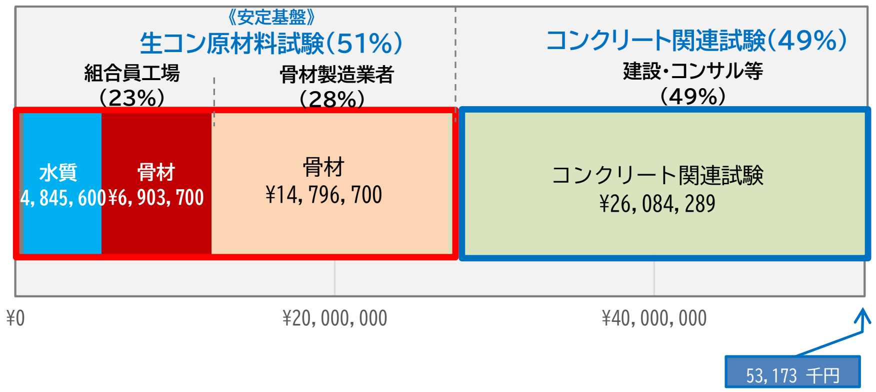
《安定基盤》			（試験番号）	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	上期累計
生コン原材料試験	組合員工場	セメント試験	400	¥-21,900	¥23,000	¥0	¥542,000	¥0	¥0							¥543,100
		水質試験	300	¥1,539,400	¥522,400	¥954,200	¥612,200	¥550,200	¥667,200							¥4,845,600
		骨材試験	100・200	¥2,090,300	¥819,500	¥1,471,700	¥1,471,000	¥620,700	¥430,500							¥6,903,700
	骨材製造業者		100・200	¥7,254,000	¥1,253,300	¥443,600	¥2,014,300	¥167,200	¥3,664,300							¥14,796,700
コンクリート関連試験	建設・コンサル等		000・100 200・300 400・500 600・700 800・900	¥5,296,550	¥2,370,550	¥3,765,680	¥4,087,259	¥5,868,550	¥4,695,700							¥26,084,289
合　計 前年比				¥16,158,350 114%	¥4,988,750 101%	¥6,635,180 106%	¥8,726,759 70%	¥7,206,650 89%	¥9,457,700 91%	¥0 0%	¥0 0%	¥0 0%	¥0 0%	¥0 0%	¥0 0%	¥53,173,389 94%

計画比　102%

2025年度月別手数料収入(税別)



2025年度 上期手数料収入(税別)



3．骨材試験の受託状況

月	年度初回受託工場(業者)数	月毎の延べ受託件数	細骨材(試料数)											粗骨材(試料数)									
			ふるい分け 1回/月以上 2101/1101	微粒分量 1回/月以上 2102/1102	密度・吸水率 1回/月以上 2103/1103	単位容積質量 2104/1104	安定性 1回/年以上 2105/1105	砂 粘土塊量 1回/月以上 2106/1106	砂 有機不純物 1回/年以上 2107/1107	砂 塩化物 1回/年以上 2108/1108	砕砂 実積率 1回/月以上 2109/1109	アル骨反応性(2回/年以上) 化学法 2110/1110	アル骨反応性(2回/年以上) モルタルバー法 2111/1111	ふるい分け 1回/月以上 2201/1201	微粒分量 1回/月以上 2202/1202	密度・吸水率 1回/月以上 2203/1203	単位容積質量 2204/1204	安定性 1回/年以上 2205/1205	砂利は舗装用 すり減り 1回/年以上 2206/1206	砂利 粘土塊量 1回/月以上 2207/1207	砕石 実積率 1回/月以上 2208/1208	アル骨反応性(2回/年以上) 化学法 2209/1209	アル骨反応性(2回/年以上) モルタルバー法 2210/1210

組合員工場

月	年度初回受託工場(業者)数	月毎の延べ受託件数	細骨材 ふるい分け	細骨材 微粒分量	細骨材 密度・吸水率	細骨材 単位容積質量	細骨材 安定性	細骨材 粘土塊量	細骨材 有機不純物	細骨材 塩化物	細骨材 実積率	細骨材 化学法	細骨材 モルタルバー法	粗骨材 ふるい分け	粗骨材 微粒分量	粗骨材 密度・吸水率	粗骨材 単位容積質量	粗骨材 安定性	粗骨材 すり減り	粗骨材 粘土塊量	粗骨材 実積率	粗骨材 化学法	粗骨材 モルタルバー法
4月	8	8	0	0	0	0	9	0	8	10	0	2	2	0	0	0	0	14	14	0	0	3	5
5月	6	6	0	0	2	0	6	0	5	6	0	4	1	0	0	2	0	5	5	0	0	2	0
6月	6	7	0	0	0	0	2	0	2	2	0	1	4	0	0	0	0	1	1	0	0	3	3
7月	6	8	0	0	2	0	2	0	1	2	0	8	2	0	0	0	0	2	2	0	0	6	2
8月	5	5	0	0	0	0	2	0	1	3	0	3	1	0	0	0	0	3	3	0	0	3	0
9月	5	6	0	0	0	0	4	0	2	3	0	2	1	0	0	0	0	5	5	0	0	1	2
10月																							
11月																							
12月																							
1月																							
2月																							
3月																							
合計	36	40	0	0	4	0	25	0	19	26	0	20	11	0	0	2	0	30	30	0	0	18	12
前年度	37	42	1	1	4	1	24	0	17	25	1	18	9	0	0	3	0	29	29	0	0	14	9

骨材製造業者

月	年度初回受託工場(業者)数	月毎の延べ受託件数	細骨材 ふるい分け	細骨材 微粒分量	細骨材 密度・吸水率	細骨材 単位容積質量	細骨材 安定性	細骨材 粘土塊量	細骨材 有機不純物	細骨材 塩化物	細骨材 実積率	細骨材 化学法	細骨材 モルタルバー法	粗骨材 ふるい分け	粗骨材 微粒分量	粗骨材 密度・吸水率	粗骨材 単位容積質量	粗骨材 安定性	粗骨材 すり減り	粗骨材 粘土塊量	粗骨材 実積率	粗骨材 化学法	粗骨材 モルタルバー法
4月	30	35	19	18	19	18	28	17	21	26	2	16	4	24	24	26	26	44	44	18	9	24	7
5月	6	9	0	0	0	0	2	0	2	2	0	4	0	2	1	1	1	9	9	0	2	9	1
6月	2	6	3	3	3	3	3	2	3	3	0	4	0	2	2	2	8	1	1	0	1	0	0
7月	2	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	0	1	1	1	1	2	0	0	1	2	10
8月	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	4	0	0	0	4	1	0
9月	20	24	0	0	0	0	1	0	0	0	0	16	1	1	1	1	1	1	0	0	1	16	8
10月																							
11月																							
12月																							
1月																							
2月																							
3月																							
合計	60	81	22	21	22	21	35	19	26	31	2	44	5	34	33	35	41	57	54	18	18	52	26
前年度	59	79	29	20	28	21	35	18	26	31	4	44	5	39	37	38	42	67	64	24	17	54	10

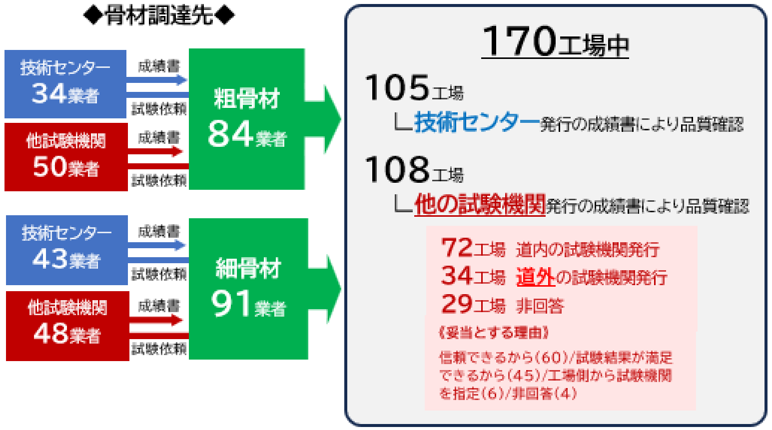
4．当面の課題

（１）共同試験事業の活用促進（安定基盤強化）

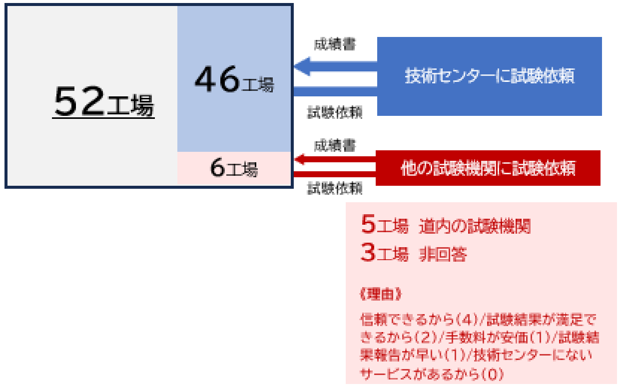
骨材に関するアンケート調査結果（2024.7実施）

171の稼働工場のうち、170工場（99%）から回答が得られました

①骨材調達先から提出される試験成績書の実態は？



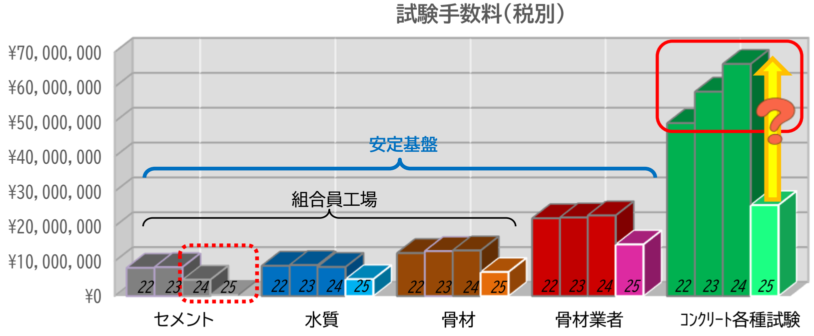
②工場が試料を採取し外部に試験依頼するケースの実態は？



◆技術センター（認定共同試験場）活用のお願い◆

技術センター（道央試験場及び道南試験場）は、生コンの品質を確保する上で欠かせない全生連の認定を取得し、JIS Q 17025「試験所及び校正機関の能力に関する一般的要求事項」に適合する試験場（第三者試験機関）として信頼性が担保された組合員のための試験場です。積極的な活用をお願いします。

（２）手数料収入の確保



2022FY手数料		2023FY手数料		2024FY手数料		2025FY手数料
10,100万円	→	11,119万円	→	11,575万円	→	11,018万円
（実績）		（実績）		（実績）		（目標）

受託件数の推移（2024FY 対 2025FY）

A. 原材料試験（件数）

区分	試験	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
安定基盤	細骨材試験	2024FY	236	25	50	22	11	41	66	43	19	49	21	143	726
		2025FY	218	34	41	29	10	51							383
		増減	-18	9	-9	7	-1	10							
	粗骨材試験	2024FY	293	56	29	26	14	37	50	85	31	67	23	201	912
		2025FY	290	49	20	40	30	50							479
		増減	-3	-7	-9	14	16	13							
	セメント試験	2024FY	11	59	8	590	12	9	9	11	8	76	11	9	813
		2025FY	5	3	4	83	7	9							111
		増減	-6	-56	-4	-507	-5	0							
	水質試験	2024FY	33	17	18	20	16	10	9	10	6	5	22	26	192
		2025FY	32	19	20	16	18	14							119
		増減	-1	2	2	-4	2	4							

※JIS Q 1011の改正により2025年7月のセメント試験件数が激減。

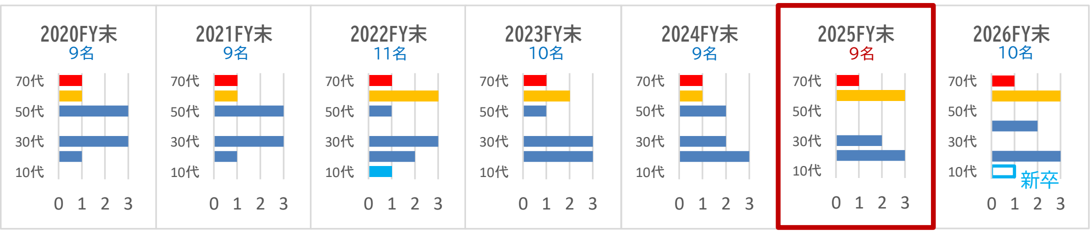
B. 原材料以外の試験（件数）

区分	試験	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
インフラ長寿命化計画により増加傾向	コンクリート試験	2024FY	52	132	119	132	127	142	156	156	123	116	78	77	1,410
		2025FY	52	54	81	96	114	131							528
		増減	0	-78	-38	-36	-13	-11							
	コンクリートコア試験	2024FY	374	64	67	785	546	871	567	399	195	123	46	56	4,093
		2025FY	205	64	128	275	493	329							1,494
		増減	-169	0	61	-510	-53	-542							
	フレッシュ試験	2024FY	0	0	0	0	3	0	0	3	0	598	0	0	604
		2025FY	1	0	0	0	0	2							3
		増減	1	0	0	0	-3	2							
	モルタル試験	2024FY	122	201	205	270	247	230	299	364	346	166	322	212	2,984
		2025FY	164	152	208	335	283	287							1,429
		増減	42	-49	3	65	36	57							
	鋼材試験	2024FY	390	232	425	373	259	243	264	436	1,217	152	919	429	5,339
		2025FY	661	207	850	368	169	344							2,599
		増減	271	-25	425	-5	-90	101							
	延べ件数	2024FY	938	629	816	1,560	1,182	1,486	1,286	1,358	1,881	1,155	1,365	774	14,430
		2025FY	1,083	477	1,267	1,074	1,059	1,093							6,053
		増減	145	-152	451	-486	-123	-393							

（3）試験員の確保

- ☑ 2024年度末における試験員は 7名(道央4名、道南3名)。
  試験員の平均年齢は38.3才。
- ☑ 近年、原材料以外の試験の増加に伴い、ピーク時には残業により対応しており人手不足の状態。
- ☑ このため、2026年3月卒業予定の工業高校生の採用を目指し求人を申し込んだところ、1名の応募があり採用を内定済み。
  ※今年度のコンクリート甲子園出場チーム（札幌工業高校）のメンバー

■試験員年齢構成の推移■



2020FY末	2021FY末	2022FY末	2023FY末	2024FY末	2025FY末	2026FY末
試験員 8 名	試験員 8 名	試験員 10 名	試験員 9 名	試験員 7 名	試験員 7 名	試験員 8 名
平均 44.9 才	平均 45.9 才	平均 41.5 才	平均 40.4 才	平均 38.3 才	平均 39.3 才	平均 37.6 才
補助員 1 名	補助員 1 名	補助員 1 名	補助員 1 名	補助員 2 名	補助員 2 名	補助員 2 名

5．教育訓練等

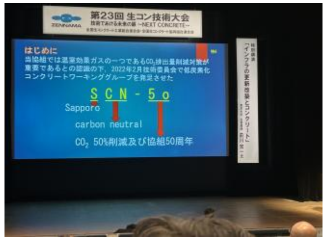
《2025年度》

①第23回生コン技術大会(全生連) ～論文発表～ 日経ホール(東京)　終了

【2025 年 4 月 10 日（木)】

14：55～16：30　第 3 セッション［特定課題 1・低炭素型コンクリート①］

特 6. 高炉セメント B 種の一部をフライアッシュに置換した低炭素コンクリートの JIS 標準化について
札幌生コンクリート協同組合 低炭素コンクリートWG ＳＣＮ－５ｏ
〇神本邦男・松本龍彦・神坂和博・鈴木法男・黒田英二



【2025 年 4 月 11 日（金)】

14：25～16：00　第 7 セッション［特定課題 1・低炭素型コンクリート③］［特定課題 2・省力化・省人化］

特 21. 骨材試験における試験最小量に関しての検討実験
北海道生コンクリート工業組合 コンクリート技術センター
〇松田心平・池田進・平野晃太・鈴木真熙・松田愛生

②指定試験項目研修会(全生連) ～参加者～ 道央/鈴木、道南/松田(愛)

目　的:認定共同試験場技術職員の技術力の向上。
開催日:2025年7月 （全生連中央技術研究所）
開催地:全生連中央技術研究所

③共通試験(全生連)に参加 ～道央試験所＆道南試験所～

目 的:共同試験場がJIS Q 17025 の要求に基づき、自らのパフォーマンスを監視する。
試験項目のうち、コンクリート試験(圧縮強度、静弾性係数)、骨材試験(アルカリシリカ反応性(化学法･モルタルバー法･迅速法)、ふるい分け)については、公益財団法人日本適合性認定協会から認定されたJIS Q 17043(適合性評価－技能試験に対する一般要求事項)の技能試験プログラムとして実施。

<table>
<tr><th>区分</th><th colspan="2">試験項目</th><th>最大参加試験所数</th><th>参加申込み締切</th><th>試験試料の送付時期</th><th>試験実施期間/日（予定）</th><th>試験データ報告期限</th><th>最終報告書発行時期</th></tr>
<tr><td rowspan="5">前期</td><td colspan="2">コンクリートの長さ変化※</td><td>40</td><td rowspan="5">4 月 25 日</td><td>6 月中旬</td><td>6 月～12 月</td><td>12 月下旬</td><td>2 月下旬</td></tr>
<tr><td rowspan="2">骨材のアルカリシリカ反応性※</td><td>化学法・迅速法</td><td rowspan="2">60</td><td>5 月上旬</td><td>6 月～ 8 月</td><td>8 月下旬</td><td>10 月上旬</td></tr>
<tr><td>モルタルバー法</td><td>5 月上旬</td><td>6 月～ 1 月</td><td>1 月下旬</td><td>3 月上旬</td></tr>
<tr><td colspan="2">コンクリートのアルカリシリカ反応性迅速法</td><td>20</td><td>7 月下旬</td><td>7 月 31 日</td><td>8 月 7 日</td><td>9 月下旬</td></tr>
<tr><td colspan="2">はかりの校正</td><td>-</td><td>—</td><td>8 月～ 10 月</td><td>10 月下旬</td><td>12 月上旬</td></tr>
<tr><td colspan="9">今後の共通試験実施計画　以下の試験項目につきましては、9 月にあらためてご案内申し上げます。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">後期</td><td colspan="2">コンクリートの圧縮強度※</td><td>150</td><td rowspan="7">9 月下旬</td><td>10 月下旬</td><td>11 月上旬</td><td>11 月中旬</td><td>1 月下旬</td></tr>
<tr><td colspan="2">コンクリートの静弾性係数</td><td>40</td><td>10 月下旬</td><td>11 月上旬</td><td>11 月中旬</td><td>1 月下旬</td></tr>
<tr><td colspan="2">練混ぜ水の品質</td><td>70</td><td>11 月中旬</td><td>11 月～12 月</td><td>12 月下旬</td><td>2 月下旬</td></tr>
<tr><td colspan="2">骨材のふるい分け※</td><td>100</td><td rowspan="3">10 月下旬</td><td rowspan="3">10 月～12 月</td><td rowspan="3">12 月中旬</td><td rowspan="3">2 月下旬</td></tr>
<tr><td colspan="2">粗骨材の密度及び吸水率※</td><td>100</td></tr>
<tr><td colspan="2">骨材の粒形判定実積率</td><td>80</td></tr>
<tr><td colspan="2">温度計の校正</td><td>-</td><td colspan="4">—</td></tr>
</table>

※印は、JIS Q 17043 認定取得試験項目の技能試験プログラム

④東北地区認定共同試験場技術職員研修会

主　催:岩手工組県南技術センター
開催日:2025年10月23日
開催地:岩手県奥州市
参加者:道央/松田(心)、道南/松田(愛)

2026年度
主　催：北海道
開催地：函館
東北地区（8試験場）・北海道地区（2試験場）の輪番担当
2017年からの交流会開始後、はじめての北海道開催

⑤認定共同試験場技術職員研修会

主　催:全生連
開催日:2025年12月11～12日
開催地:千葉県船橋市
参加者:道央/岡部、道南/保坂